

長野市監査委員告示17号

地方自治法第199条第1項、第2項及び第4項の規定により、定期監査を実施しましたので、同条第9項の規定により、その結果を次のとおり公表します。

平成26年9月3日

長野市監査委員 鈴木栄一

同 轟光昌

同 小林義直

同 小林治晴

第1 監査の範囲

平成25、26年度における財務に関する事務及びその他の事務

第2 監査の対象及び期間

監査の対象及び期間は、次表のとおりである。

対象	期間
地域振興部 若穂支所 七二会支所 古里支所 柳原支所 朝陽支所 長沼支所 大岡支所 吉田支所 中条支所	
こども未来部 長沼保育園 綿内保育園 七二会保育園 なかじょう保育園	平成26年4月4日から 8月25日まで
教育委員会 中部公民館 吉田公民館 柳原公民館 朝陽公民館 中条公民館 東部文化ホール 山王小学校 吉田小学校 松ヶ丘小学校 川田小学校 大岡小学校 中条小学校 七二会中学校 大岡中学校 中条中学校	

第3 監査の方法

財務に関する事務の執行等について、あらかじめ提出を求めた監査資料に基づき、関係職員からの説明を聴取するとともに、抽出による書類監査を実施した。

監査に当たっては、その事務が関係法令に基づき適正かつ効率的に執行されているかどうかを主眼として、また、現金の取扱い及び備品の管理状況について、抽出による実地監査を実施した。

特に重点項目として、次の3項目について重点的に監査を行った。

- (1) 現金の取扱い及び調定事務について
- (2) 年度末(前年度1月～3月)の契約の履行及び検査事務について
- (3) 団体事務における、通帳の管理及び印鑑の保管状況について

第4 監査の結果

財務に関する事務の執行等については、おおむね適正に執行されていたが、一部に改善を要する事例が見受けられた。

軽微な指摘事項については、口頭で留意又は改善を促したので省略した。

改善を要する事例については、次のとおりである。

1 重点項目

収納料金の払込みを適正に行うべきもの

ア 公衆電話料について、1年分をまとめて年度末に指定金融機関等へ払込みを行っていた。

長野市会計事務の手引によると、公衆電話料については、1か月ごとに調定し指定金融機関等へ払い込むこととしている。

手引に基づき適正な収納事務をされたい。

イ コピー使用料について、1万円を超える現金を所属で保管し、月末に1か月分をまとめて指定金融機関等へ払込みを行っていた。

長野市会計事務の手引によると、コピー使用料については、1か月ごと、ただし収納金額が1万円を超える場合には速やかに調定し指定金融機関等へ払い込むこととしている。

手引に基づき適正な収納事務をされたい。

ウ 成人学校の受講料について、数日分をまとめて指定金融機関等へ払込みを行っていた。

長野市財務規則によると、収納した現金は速やかに指定金融機関等へ払い込まなければならぬとされている。

規則に基づき適正な収納事務を徹底されたい。

エ 書籍販売代金について、収入処理されないまま、金庫に保管されていた。現金は、長期間にわたり金庫に保管することのないよう、速やかに入金処理されたい。

2 収入事務

(1) 調定事務を適時に行うべきもの

自動販売機設置に伴う市有財産賃貸借料について、契約書で定めている支払日を過ぎてから調定し納付書を発行していた。

契約書に基づき、適正な調定事務をされたい。

【中条支所】

(2) 収納金の還付方法を改めるべきもの

成人学校受講料について、講座の中止等で還付が生じた場合に、収納金の中から直接現金で還付していた。

還付金の処理については、戻出命令により適正に処理されたい。

【柳原公民館】

3 支出事務

(1) 適切な科目から支出を行うべきもの

庭木手入れ代金について、作業員賃金、消毒等の原材料費及び剪定枝の処分費用等をまとめて（節）賃金から支出していた。

法令等に基づき、適切な支出科目で処理されたい。

【若穂支所】

(2) 適正な支出事務を行うべきもの

印刷機の賃借料について、前金払により支払いが行われていた。前金払をすることができるものは、地方自治法施行令第163条及び長野市財務規則第66条に掲げられた経費とされている。

法令等に基づき、適正な支出事務をされたい。

【大岡支所】

(3) 立替払について改善すべきもの

学校図書館職員の賃金について、職員が私費で立替払を行っていた。

適正な事務処理をされたい。

【山王小学校】

4 契約事務

(1) 契約締結事務を適正に行うべきもの

長野市契約規則では、随意契約によるときは、原則として2人以上の者から見積書を徴するものとされているが、契約規則第31条第1項ただし書きに該当するときは、1人の者から見積書を徴することができるとされている。

柳原総合市民センター電動シャッター保守点検業務委託において、契約規則第31条第1項ただし書きに該当しないにもかかわらず、見積書の徴取は1人の者であった。

契約規則に基づき、適正な事務執行をされたい。

【柳原公民館】

(2) 物品購入契約を適切に行うべきもの

予定価格が1万円未満になるよう同一の物品を同日に同一業者から複数回にわたって分割して購入していた事例があった。

物品の購入に当たっては、分割発注による1人の者からの見積書の徵取による随意契約を避け、競争原理が働くよう契約事務を適切に行われたい。

【七二会支所】

(3) 印紙の取り扱いを適正にすべきもの

契約書に印紙が貼付されていない事例及び契約書に貼付された印紙が斜線で消印されていた事例があった。

印紙税法第8条第2項及び同施行令第5条によると、印紙を消す場合には、印章又は署名で消さなければならないとされている。

契約書を受領する際は、印紙税法に基づく貼付の有無、金額等を確認し、適正に処理されたい。

【中条支所、中部公民館】

5 財産管理事務

施設の使用許可事務を適正に行うべきもの

ア 中条会館の使用について、使用許可の申請書が使用日以後に提出されていた事例があった。中条会館の使用に当たっては、中条会館の設置及び管理に関する条例第3条及び同条例施行規則第3条に基づき、市長の許可を受けなければならないとされている。また、使用料についても条例では前納しなければならないとされているが、使用日以後に調定され、後納されていた。

条例等に基づき、適正な事務処理を徹底されたい。

【中条支所】

イ 公民館の風除室の使用許可について、行政財産目的外使用許可によるべきところ、公民館使用の許可となっていた事例があった。

法令等に基づき、適正な事務処理を徹底されたい。

【中条公民館】